

広報



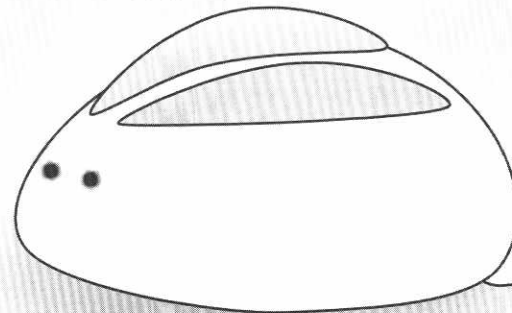
たかのす

TAKANOSU

平成11年
や弥 よい生



寒さなんか
へいきだよ



'99 3/1

第3回鷹巣町縄文シンポジウム

縄文人のくらしに思いをめぐらす

鼎談
(ていだん)

「縄文人のくらしとくらしをめぐらす」



1月31日、第3回鷹巣町縄文シンポジウム「縄文人のくらしとくらしをめぐらす」が、たかのす風土館で開催され、会場につめかけた約300人の人たちは、縄文人の生活に思いをめぐらせながら、熱心に聴き入っていました。

シンポジウムは3部構成で進められ、第1部では、東北芸術工科大学教授の赤坂憲雄氏による「円環、縄文のかたち」と題した基調講演と、秋田県教育庁参事兼文化課長の富樫泰時氏による「伊勢堂岱遺跡から縄文人の生活を探る」と題した基調講演が行われました。

講演のなかで、赤坂氏は民俗学者の立場から縄文人のくらしや心に触れながら、「環状列石にみられる円環は、縄文人の生と死への祈りの象

徴だったのではないか」などと語り、富樫氏は県埋蔵文化財センターが発掘調査した出土品などをスライドで紹介しながら、縄文人の世界観などについて話されました。

第2部で、町教育委員会から平成10年度の伊勢堂岱遺跡の調査成果についての報告が行われたあと、第3部では、赤坂氏、富樫氏、朝日新聞東京本社学芸部の宮代栄一氏の3人による「縄文人のくらしとくらしをめぐらす」と題した鼎談(ていだん)が行われました。

以下では、第3部で行われた鼎談の概要について紹介します。

縄文人の死生観を知る

ための最大級の遺跡

富樫氏 縄文人のくらしにせまる前



秋田県教育庁参事兼文化課長
富 樫 泰 時 氏

に、まず、伊勢堂岱遺跡についての感想をお聞かせください。

宮代氏 私ども朝日新聞では、3年前に伊勢堂岱遺跡を取材させていただいておりますが、鷹巣町の独自の調査によって、また新しい発見があったということに感銘を受けました。



東北芸術工科大学教授

赤坂憲雄氏

特に、昨年調査した環状列石Cでは石の環が三重にめぐっていて、それが鎖のようにつながっているという報告には非常に驚きました。

赤坂氏 私が最初に感じたことは、縄文人の死生観、あの世観というものを知るための、最大級の遺跡だということです。

縄文人が死者に対して何をしたのか、どんな信仰をもっていたのか、それらを考えるための本場に得がたい遺跡が発見されたんだと、とても感動しております。

葬送は人間が行った 最初にして最大の祭り

富樫氏 伊勢堂岱遺跡は、日常的なくらしの場ではなかったと考えられますが、縄文人の普通のくらしについて、どのように思われますか。

赤坂氏 伊勢堂岱遺跡は、死者を埋葬する、祭りをする、いわば、くらしや生業とは切り離された非日常的なエリアとしてつくられたという意味で大事なものではないか。そこから本場にいろいろなものが見えてくるのではないかと思います。

東北の遺跡からは7歳くらいの子どもの足形のついた土製品が出てきているようですが、それは大人の仲間入りをする通過儀礼のようなものではないか。このようなものが、伊勢堂岱遺跡からいくつも出てくる

とすると、子孫の繁栄を祈る祭りが行われていた可能性もあるのではないかと想像します。

宮代氏 伊勢堂岱遺跡が、縄文時代の一大葬祭センターだったと考えた場合に、その家族はどのように埋葬されたかということに、私は興味があります。

お墓から骨や歯が出てくると、縄文人の家族構造や、その家族が死後どのように扱われていたかということがわかるのではないかと思います。

赤坂氏 環状列石を考えると、それが祭りの遺構なのか、死者を埋葬する共同墓地なのかということが、常にいわれてきていますが、私は、死者を送る葬送と、神々を祀る祭りは、相反することではないと思っています。

死者を送るというセレモニーが、人間が行った最初にして最大の祭りだったのではないか。そこに生きる人たちは、死者をあの世に送る儀礼を行いながら、先祖との絆を確認する。そして、これから生まれ育っていく子孫のために繁栄の祈りをささげる。そういう最大の祭りだったのではないかと考えています。

富樫氏 縄文人が定住して生活するようになると、太陽を意識するようになります。そう考えると、方位の問題は見過ごすことができません。

伊勢堂岱遺跡でも、環状列石が南

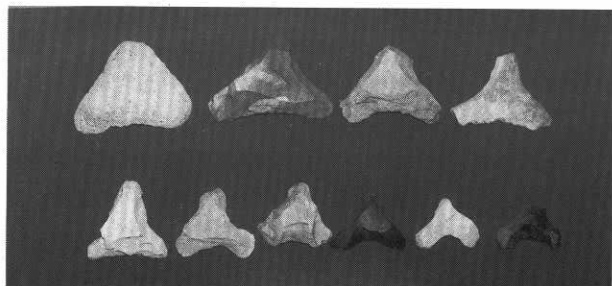
北にきちんと並んでおり、方位を相意識してつくられているという気がします。

赤坂氏 私は民俗学者ですから、現代に生きる人たちのくらしや生業を聞いて歩いています。この北秋田の周辺でもついこのあいだまで、きのこ、山菜、木の葉の採集、熊や小さい動物をとる狩猟など、そういうくらしが山間部を中心に残っていたと思います。



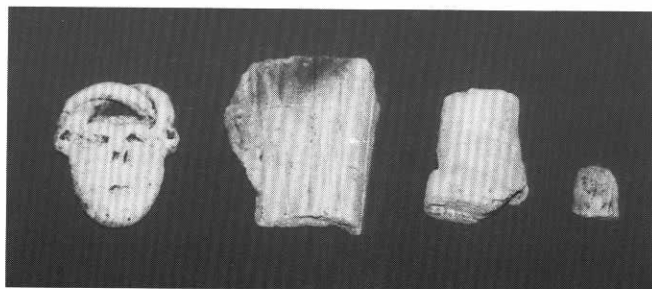
朝日新聞東京本社学芸部

宮代栄一氏



三脚石器

東北地方～北陸地方で見られる珍しい石器。使い方はわかっていません。



土 偶

粘土で作った人形。手足や頭がこわれた状態でみつかります。

その意味で、現代の人々の信仰や死生観、あの世観といったものが、縄文人のものとながっているのかどうか、考えてみてもいいのではないでしょうか。

縄文時代は平等な社会

富樫氏 縄文時代は基本的に平等だったのではないかと今でも考えられています。お墓を調べてみると、副葬品がたくさん出てくるものと、そうでないものがあります。そのような違いについて、どのように思われますか。

宮代氏 縄文時代というのは狩猟や採集が中心ですから、私も、富の蓄積はなく、みんな平等であつたのではないかと考えています。

ただ、三内丸山遺跡のような大きな木造建築物や環状列石など、長い間かけて積み上げていくような大規模工事などでは、リーダー的な人や指導者がいても不思議ではないと思います。

富樫氏 狩猟が非常にうまい人、ものすごく耳がいい人、動物の習性がよくわかる人など、それぞれの分野ですぐれた人がいて、それがお墓の中の副葬品として表れてきている。しかし、それが階層につながるとはいえないと思います。

ところで、伊勢堂岱遺跡から貯蔵穴のようなものが見つかっています。それはどんな意味をもつものな

のでしょうか。

赤坂氏 おそらく、お祭りの季節があつて、たくさんの方が集まってくるときに使うものや食料をこの貯蔵穴に保存しておくのではないのでしょうか。どうも生活のためのものとは思えません。

人間社会の力ギをにぎる 伊勢堂岱遺跡に注目

富樫氏 最後に、地元の人たちにとっても大事なところだと思いますので、これから伊勢堂岱遺跡の調査に期待することをお話してください。

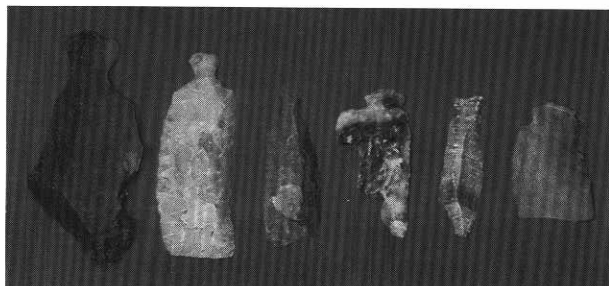
赤坂氏 葬送という問題は、人間社会を解く非常に大切な最大のカギだと思っています。そのカギがこれだけ豊かに埋もれている広大なエリアをもつたこの伊勢堂岱遺跡というのは、もつと注目されるべきです。さらにいろいろなものが発掘されて、外部の私たちにも情報として発信してほしいと思っています。

宮代氏 この発掘調査が長い期間継続されることによって、地方自治体を中心となつた縄文研究における学術調査のモデルケースにもなり、全国的に与える影響も非常に大きいと思います。

特に伊勢堂岱遺跡は、縄文の葬祭にかけては日本でトップクラスの遺跡ですので、国史跡指定に向けて、ぜひがんばっていただきたいと思っています。

富樫氏 ここへ来る先生方はみんな応援団になつてくださいますので、私も大変心強く思っています。

環状列石を通じて、鷹巣から世界を眺めることもできるし、古い時代のことも眺めることができます。その意味で、とても大事な遺跡がここにあるということを感じて、鷹巣町の人たちにもぜひ応援していただいて、みなさんとともにこの遺跡をいかしていききたいと思っています。



いし

さじ

つまみのついたナイフです。

日本海沿岸東北自動車道

インターチェンジ実現を建設省に陳情

日本海沿岸東北自動車道（略称、日治道）の早期整備の実現をめざして、日治道インターチェンジ設置鷹巣町整備促進期成同盟会（会長Ⅱ岩川町長）では2月8日、建設省や大蔵省、県選出国会議員に陳情を行いました。

このたびの陳情は、昨年度の建設省東北地方建設局に引き続き二度目となるもので、「日治道の未開通区間の早期整備の実現」「高速道路建設財源の安定的な確保」「鷹巣町へのインターチェンジの設置」を訴えました。

特に日治道については、大館Ⅱ小坂間の早期事業着手や、二ツ井Ⅱ大館間の整

備計画の早期策定を要望したものです。

日治道は、新潟から青森までの延長約340キロメートルの高速道路で、全線が開通すると日本海側を走る大動脈となります。

高速道路ができるまでには、各区间ごとに段階があり、①予定路線、②基本計画路線、③整備計画路線、④実施計画を経て整備されることになります。

鷹巣町が含まれる二ツ井Ⅱ大館間は、現在基本計画路線となっていますが、特に県北部は、全国的にみても高速道路の空白地帯となっており、他の地域から取り残された状況にあります。

建設省では本県出身の橋本鋼太郎事務次官と面会し「あきた北空港のある町へのインターチェンジの設置」を強く働きかけました。また、県選出国会議員には今後の力添えをお願いしました。

このたびの陳情では、日本でもあまり例のない、空港と高速道路がダイレクトに結ばれることになるインターチェンジの設置には、建設省からも強い関心が示され、要望に対してはいい感触を得ることができました。

同盟会では、日治道の早期整備の実現に向けて、今後も関係機関に働きかけを行っていくことにしています。



建設省橋本事務次官に日治道の早期整備を陳情

町長日誌

2/15

2日（火）

平成11年度各会計当初予算査定。（～5日まで）福祉協力員研修会に出席。

5日（金）

鷹巣町未来情報委員会に出席。

7日（日）

日本海沿岸東北自動車道インターチェンジ設置鷹巣町整備促進期成同盟会会長として、建設省・大蔵省・県選出国会議員に陳情を行った。

8日（月）

大響祭の第1回実行委員会に出席、「大響祭を大きく育てたい。町ならではのイベントとし、全国から観光客に来てもらえる内容に仕上げてもらいたい」とあいさつした。

9日（火）

平成11年第1回鷹巣町議会臨時会。「ケアタウンたかのす」に配置する備品の取得案4件を可決、一般会計補正予算と下水道事業特別会計補正予算の専決処分2件を承認いただいた。

10日（水）

第5回もちつこ市に出席。

11日（木）

第21回建国記念の日を祝う会に出席。

11日（木）

「サテライトセッションさかえ」の竣工祝賀会に出席、「ワーキンググループから大さき、機能などの案を出してもらい、その考え方が100パーセント入っている。自由に活用してもらいたい」と述べた。

12日（金）

町営スキー場ヒュッテ建設ワーキンググループの打ち合わせに出席。

14日（日）

大館地区・鹿角地区肢体不自由児父母の会合同研修会に出席。

15日（月）

全国・東北中学校スキー大会の報告に訪れた鷹巣中学校スキー部員に、「最近にない活躍で町民も喜んでい

15日（月）

る」と祝福の言葉を送った。

15日（月）

県道岩脇・揚の下線拡大大路線検討委員会に出席。秋田内陸線沿線町村振興対策協議会理事会に出席。平成10年度海外視察研修報告会に出席。

『心のこもったケアの実践』に感動の連続



ドイツ・ハンブルグ市の老人ホームでの昼食のようす

今回で4回目となる「平成10年度鷹巣町海外視察研修事業」が、昨年11月19日から30日までの12日間の日程で行われ、ドイツ、デンマークを視察しました。

視察研修には、岩川町長を団長に、一般町民、町職員合わせて18名が参加しました。参加したみなさんは、それぞれの立場から先進福祉について研修してきましたので、その研修報告とみなさんの感想を紹介します。

このたびの視察研修では、ドイツにおいて介護保険制度を学び、デンマークでは、一人ひとりの人権を尊重するケアの実践を目の当たりにして、毎日が感動の連続でした。

ここに研修の概要を報告します。

ドイツ

ハンブルグ市

《ドイツの介護保険制度》

ハンブルグ市はドイツ第二の都市で、人口が約180万人の比較的裕福な町です。

ドイツの施設運営は、宗教団体や労働組合に委託されており、高齢者福祉、失業対策、児童福祉などを行っています。施設は4～6人部屋が中心で、州によつてはまた6～8人部屋もあり、デンマークなどとは対照的でした。

施設は、150床～1000床と大規模なものが多く、他の都市よりも比較的水準の高いハンブルグでも4人部屋の施設が残っていました。

ドイツの税負担は、所得税が約46%となっていますが、1994年1月に介護保険制度が導入され、所得税の1・7%が保険料として徴収されています。ドイツの介護保険は、現金給付の方式となっており、介護サービス、介護機器の購入、介護者の生活支援などにあてられています。

保険の適用は、要介護の度合いにより3段階に分類されており、疾病

保険医療サービスセンターが判定し、その段階によつてケアの内容や介護時間が決められていました。

《老人ホーム》

視察した老人ホームでは、162床のうち約40%が痴呆症の方で、事務職員12名、介護職員68名（そのうち男性職員が7名）、医師5名のスタッフで介護を行っていました。

週に一度、歯科、産婦人科の診療が実施されており、ダンスボランティアの訪問や車いすの介助など、ボランティアの方々の協力もあり、家族が介護することも自由に行われていました。

デンマーク

ハメル市

《ハメル市の福祉政策》

ハメル市は人口約6千人で、そのうち郊外の人口が約4千人を占めています。

現在の市長が就任する前は、福祉サービスに関しては国内でも下位のレベルであったそうですが、就任以来9年間、高齢者や児童部門などについて、議会の合意を得ながら住民参加型の政策が展開されています。

現在では、国内でも上位に位置する高水準の福祉政策が実施されており、学童保育は全体の90%、失業率は2・4%となっています。

郊外は9つの集落に分散している

ため、郊外の住民も中心地と同じレベルのサービスが受けられるよう、村落政策担当の議員が集落を訪問し、住民の意見を聞いてニーズの掘りおこしを行っています。

《高齢者センター》

このセンターでは、実習生も含めて50名のスタッフがいて、日勤、準夜勤、夜勤の三交替制を導入し、市内の1700名の年金受給者のうち450名の方々のケアを行っています。

作業療法は1年半前から実施されており、利用者は約6千円までの負担でサービスが受けられるように法律で定められていました。センターでは「実施して間もないため、内容については改善点も数多くある」と話していました。



デンマーク・ハメル市のケア付き住宅の個室

《ケア付き住宅》

この施設は、4つのセクションに分かれており、それぞれの部屋の壁にわかりやすい色がつけられていました。そのなかで私たちが体験したのは「黄色い部屋」という部屋で、二面の壁が黄色になっており、ゴッホの黄色いひまわりの絵がかけられていました。

この施設の利用者はすべて痴呆症の方で、入居者と通所している方がいて、移送サービスも行われていました。食事の時間は決められていましたが、強制することなく、それぞれが好きな量をとって自由に食べていました。

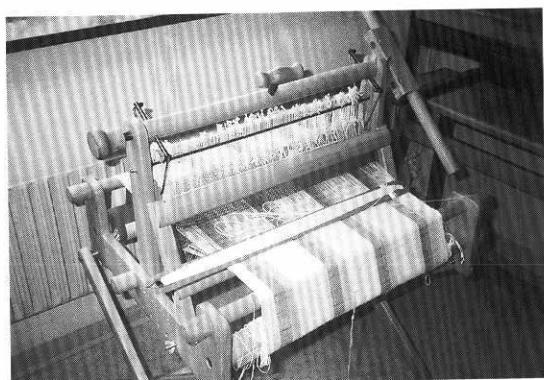
デンマーク

オーフス市

《ローカルセンター》

1998年1月に市の機構が新しくなり、青少年・児童福祉、労働、高齢者の3つの部門となりました。保険福祉局が高齢者部門の政策を行っており、各地区の住民は現在38か所あるローカルセンターでいろいろなサービスを受けられるような仕組みになっています。

ローカルセンターには、地域の利用者のなかから選挙で選ばれた人たちで組織する利用者代表委員会があります。センターの予算や運営、職員の採用にも発言権をもって活動しており、職員との連携もとれ、非常



デンマーク・オーフス市、ローカルセンターの作業療法のための「はたおり機」

によく運営されていました。

《健康高齢者グループホーム》

ここは施設ではなく、55歳以上の健康な方を対象とした賃貸アパートで、住宅協同組合と市からの援助により建設されたものです。

このアパートには、2LDKと1LDKの合わせて28戸あり、36名の方々が入居していました。

入居者は5つのグループに分かれて、絵画、広報、庭の手入れなど、さまざまな活動を行っていました。

また、入居できるかどうかは、審議会により決定されます。身体に障害のある方も入居でき、ヘルパー派遣も利用できます。入居者は「精神的な助け合い」という考え方をもちて生活しており、最近はこのようなアパートが増えてきています。

デンマーク

コペンハーゲン市

《社会省・デンマークの福祉政策》

社会省では、職員の9割が女性で占められていて、福祉行政に関する法律や予算などを作成し、地域住民に身近な施策は、県や市町村などの各自治体が行っています。

デンマークでは、所得税が約50%となつていますが、そのうち県に20%、市に20%、町村に10%が付されます。分権の思想が強く、地域の問題は地域で解決していくのが望ましいという考え方で、国は各自治体には干渉せず、予算の配分で均一化するように配慮されていました。

また、デンマークでは、子どもは18歳で独立し、女性の約75%が社会に進出しています。基本的に核家族で、配偶者の扶養の義務はあつても、親に対する扶養義務はなく、高齢者や障害者等の扶養は国の責任で行われていました。

このように、多くのケースを見るたびに、高齢者や障害者に対して、一人ひとりの尊厳を大切にしたい、思いやりと心のこもったケアを行って、いる先進地の福祉の原点に触れることができ、とても有意義な研修とすることができました。

思いやりの心をもって

ドイツ・デンマークの すばらしさに感動！

—参加者の声を紹介します—



2月15日、保健センターにおいて報告会が開かれ、約100人のみなさんが熱心に聞き入っていました

■ 出川 亜希子 さん ■

ドイツやデンマークの施設を訪問して感じたことは、どの施設でも一人ひとりの人格を尊重し、自立に向けた介護や援助を徹底して行っていること。また、充実した設備で利用者はもちろん介護者のことも考えられた働きやすい環境が整っているということです。施設以外にも介護保険や文化などについて学び、驚きと感動の連続でした。

■ 岩谷 ナツ さん ■

デンマークでは、子どもから高齢者まで、すべての弱者を国がお世話します。そのかわり、健常者はすべて働き50%の税金を払っています。保育や介護にしばられず安心して働けるので、女性の社会進出がすばらしく、福祉関係の職員もほとんどが女性でした。子どもの時から何事も話し合って決める。それが福祉王国を作りあげた民主主義だと思いました。

■ 大川 仁吉郎 さん ■

ドイツでは在宅介護が80%、入所待ちの要介護者が常時25人程度おり、改善の余地があるのではないかと感じました。それぞれの国の方針や習慣もあります。デンマーク社会省の婦人局長は「日本は所得税、消費税を引き下げるといっているようですが」と笑っていました。これからの福祉の財源を考えると、はたしてこれよりよいものかと思いました。

■ 小塚 巖 さん ■

ドイツの介護保険は、20歳以上の納税者からの徴収と家族への現金支給がある点で、日本とは異なっていました。デンマークでは、税金が高くてすべての人が尊重され、教育、疾病、高齢者福祉などは無料でした。高齢者福祉に関しては、各自治体が工夫し互いに向上している印象を強く受けました。

■ 近藤 淳子 さん ■

現地のホームヘルパーに同行しましたが、私たちが行っている介護と、動きや流れが同じように感じられました。利用者に対する詳細な事前調査により「個人」を尊重したスムーズなケアがされていて、利用者とサービス提供者との信頼関係が保たれていました。ヘルパー一人ひとりが自信に満ち、そのやさしさや思いやりに心をうたれました。

■ 木村 憲子 さん ■

ドイツでは、要介護認定は申請から1〜2週間で決定され、在宅か施設入所かは本人の意志が尊重されていました。私たちも介護保険の導入にあたっては、被保険者としてサービスや制度を評価できるくらい内容を把握し、自分自身のケアプランを作成してみることも、サービスを受ける側としての責任ではないかということを学ばせていただきました。

■ 佐藤 恵子 さん ■

デンマークでは、家庭的な雰囲気の中でゆつくりと自分のやりたいことをしており、すべてが利用者中心で、人間らしく生活しているようでした。重度の痴呆の方でも隣りの人と手を取り音楽に合わせて楽しそうに踊っている姿は、明るい表情でした。いかにお世話をするかではなく、いかに生きがいを引き出すかが今後の私たちの課題だと思いました。

■ 澤田 聡 さん ■

デンマークでは、どんなサービスでも人権が尊重されていました。また、痴呆性老人のデイホームで感じたことは、決して強制せず、利用者の側に立ったサービスを提供していることでした。鷹巣町でも、今まで以上に「質」の向上と利用者の立場に立ったサービスを考えなければならぬと実感しました。



デンマーク・コペンハーゲン市の社会省で
福祉政策について講義を受ける

■ 高橋 守 さん ■

福祉は高齢者のためのもので、私たちの世代にはあまり関係はないと思っていましたが、施設の80歳を過ぎた女性の言葉にハッとしました。「私は若い頃から年をとるのが楽しみでした」今までそのように思ったこともなかった私にとって、それはとても衝撃的でした。また、そこまで言えるデンマークの福祉の自信と誇りを、直接肌で感じた瞬間でした。

■ 永井 わかな さん ■

デンマークでは、どんな境遇の人でも一人の人間として尊重し、思いやりの気持ちを大切にするという考え方に共感しました。福祉先進国といわれるまでには、多くの問題や苦労があったはず。それだけ福祉は単純でないことを痛感しました。私の理想とする福祉は、最弱者が社会的、経済的、文化的に充実され、みんなと楽しく幸せに生活できることです。

■ 長岐 正志 さん ■

デンマークでは、目標と責任をもって生きる人を助ける福祉政策をとっていることに関心を持ちました。今回の研修を通して、介護する側にとっても自己開発できる介護であるためにはどうあるべきか、今自分で何ができるかを考え、今後の福祉政策の対応を検討すべきだと思いました。

■ 長崎 由美子 さん ■

一貫して感じたことは、年をとっても、病気であっても大丈夫、一緒に生きていきましようという考え方にはにじみ出るものがあり、大きく感銘を受けました。先進国では、介護職員も受ける側もそれを支える行政も、支持する国民も一体となった考え方や姿勢はすばらしいものがあり、積み重ねられた基盤の年輪を感じました。

■ 深川 聖彦 さん ■

ナショナルリテイの相違に考えさせられました。自分を大切にしたいから他人をも大切に。ひとりよがりの自立ではなく、身内を含め周囲に必要以上の負担を強いるのではない克己心をデンマークの高齢者は持ち合わせているのではないのでしょうか。また、子離れ親離れが徹底しているようです、その礎を国が高額な税金の代償として提供していました。

■ 松尾 悦子 さん ■

痴呆性老人センターで、たくさんさんの青い目の観音様を見てきました。今でも、音楽療法の時のピアノを弾く療法士さんとヘルパーさんたちの優しい慈愛にあふれた笑顔を思い浮かべることができます。仕事としてではない、あの優しい笑顔は本物で痴呆になっても人間として扱ってもらえる無心な人たちを見て、福祉の原点をそこに見たような気がしました。

■ 村上 能之 さん ■

ドイツで、老夫婦が笑顔で寄り添っている施設の写真のポスターを見て、これが日本ではイラストを主体にしたポスターになるのではないかと考えました。写真よりもイラストの方が印象がいいからです。反面、これは無意識に現実逃避しているのではないかの思いが生まれました。これが現実をしつかり見すえた先進国と日本との相違の一端だと思いました。

■ 簾内 勇 さん ■

デンマークでは、組織的な運営について各市ともすばらしく、この国の福祉の歴史が刻み込まれている思いがしました。施設では、人に対する思いやりや優しさが感じられました。また、女性の管理職や職員が多いのにも驚かされました。鷹巣町がどれだけデンマーク型の福祉に近づけることができるのか、できることからやってみようと思っています。

■ 米澤 田茂 さん ■

今回の研修で、介護される側に立ったケアの現状を知って、町がめざしているのが見えたような気がします。入所している人が歌ったりダンスをしたりと、それぞれ自分の時間を楽しみ、そこにスタッフが少しお手伝いをする。そんな暮らしがデンマークではできていました。ケアタウンを利用する人にデンマークで見た光景を再現できたらと思いました。

このたびの海外視察研修に参加された皆さんは、福祉先進国の現状を目の当たりにして、それぞれに何かを直接肌で感じられたようです。この体験が、これからの鷹巣町の「福祉のまきづくり」を実現していくうえで、大きな力となり生かされていくことでしょう。12日間にわたる熱心な研修を終えられた皆さん、本当にご苦労さまでした。

お問い合わせ先

鷹巣町役場商工観光課商工振興係

☎62-1111 内線271, 272

対象者

対象となるのは次の方です
(平成11年1月1日を基準日とします)

- ① 15歳以下(昭和58年1月2日以降生れ)の子どもがいる世帯主の方
- ② 老齢福祉年金等の受給者
障害基礎年金、遺族基礎年金等の受給者の一部の方は、平成10年度の住民税(所得割、均等割両方とも)が非課税の場合に限られます。
- ③ 生活保護の被保護者、社会福祉施設の措置入所者
- ④ 65歳以上の平成10年度の住民税(所得割のみ)が非課税の寝たきりの方
- ⑤ 65歳以上の平成10年度の住民税(所得割、均等割両方とも)が非課税の方
(②の一部と④、⑤の方が扶養されている場合は、扶養者の住民税が非課税の場合に限られます。)

手続き

配布日程表をご覧になって
おいでください

☆上記の対象者の①に該当する方には引換券が、②～⑤に該当すると思われる方には申請書が3月上旬に送られます。

☆次ページ配布日程表により各地区を巡回して地域振興券をお渡しします。

自分の該当する日時においでください。

☆持参するもの

対象者の①の方は引換券と印鑑が必要です。

②～⑤の方は申請書と印鑑が必要です。

※ご家族以外の方が代理受領される場合は、代理の方の印鑑と身分証明書等も必要になります

使用方法

交付を受けた地域振興券は?
取扱店で期限内に

- ・ 交付の日から平成11年9月9日まで使用できます。
- ・ 「鷹巣町地域振興券取扱店」ポスターが掲示してあるお店でご利用いただけます。
(地域振興券交付時に町内の地域振興券取扱店一覧をお渡しします)
- ・ 1,000円券で20枚交付されます。お釣りをもらうことはできません。
- ・ 交換、譲渡、売買はできません。
- ・ 紛失や盗難があっても、再発行はできません。

【使用できないもの】

会館使用料、水道料金、公営ギャンブル、宝くじ、電気料金、ガス料金、NHK受信料、出資や債務の支払い、有価証券・商品券・プリペイドカード・切手・官製はがきの購入など

地域振興券が交付されます

地域振興券配布日程表

3月10日（水）

栄	太田	太田児童館	（9:00～12:00）	夜の部の受付 鷹巣町中央公民館 （18:00～20:00）
	下大沢・李岱・田沢・摩当 岩坂	栄生活改善センター	（9:00～12:00）	
綴子一部	掛泥・太田屋敷後・高野尻 高野尻団地	掛泥会館	（13:00～16:00）	
鷹巣・栄	鷹巣町内・あけぼの町	鷹巣町中央公民館	（9:00～16:00）	
南鷹巣 沢口一部	南鷹巣・陣場岱・高森岱 堂ヶ岱・湯車・高村岱・舟場	舟場自治会館	（13:00～16:00）	舟場自治会館 （18:00～20:00）

3月11日（木）

七 座	前山	前山会館	（9:00～12:00）	夜の部の受付 坊沢公民館 （18:00～20:00）
	今泉	今泉生活改善センター	（13:00～16:00）	
	緑ヶ丘・蟹沢	緑ヶ丘担い手センター	（9:00～12:00）	
坊 沢 七座一部	深関・相善町・羽立・上町 大町・街道町・新屋敷町 黒沢	坊沢公民館	（13:00～16:00）	
綴 子	小田・田子ヶ沢・松原	田子ヶ沢セリ集荷場	（9:00～12:00）	夜の部の受付 綴子基幹集落センター （18:00～20:00）
	田中・新田中・南田中	田中総合センター	（13:00～16:00）	
	岩谷・二本杉	岩谷林業センター	（9:00～12:00）	
	糠沢・向黒沢・大畑	糠沢会館	（13:00～16:00）	
	上町・下町・大堤・前野 昭和	綴子基幹集落センター	（9:00～16:00）	

3月12日（金）

沢 口	湯ノ岱・坊山・四渡	坊山会館	（9:00～12:00）	夜の部の受付 沢口林業センター （18:00～20:00）
	小森・中屋敷	小森会館	（13:00～16:00）	
	小ヶ田・佐助岱・川口	川口会館	（9:00～12:00）	
	脇神・上野・藤株・小摩当	沢口林業センター	（13:00～16:00）	
七日市	松沢・明利又	松沢会館	（9:00～12:00）	夜の部の受付 七日市基幹集落センター （18:00～20:00）
	三ノ渡・黒森・上舟木	三ノ渡児童館	（13:00～16:00）	
	大畑・葛黒・与助岱	葛黒林業センター	（9:00～12:00）	
	本郷・根木屋敷・妹尾館 中畑・品類・岩脇・横刈 吉野・深沢・吉ヶ沢・下舟木	七日市基幹集落センター	（13:00～16:00）	

3月15日（月）（9:00～20:00）

3月16日（火）（9:00～16:00）

鷹巣町中央公民館

上記日程で受領できない方



3月16日（火）以降は役場・商工観光課において受付します。

健康広場

福祉保健課からのお知らせ

献血日程

3月2日(火) 成分

10:00~16:00 総合庁舎

小さな命を守るために

ー乳幼児突然死症候群 (SIDS) についてー

何の前ぶれもなく亡くなってしまう病気で、窒息などの事故によるものとは違います。日本では乳児死亡の第3位に上がっており、その数は、生まれてきた赤ちゃん2000人に対して1人となっています。原因ははっきりしていませんが、下記の点を日頃から心がけることで、この病気の発生を減らせることがわかっていますので、赤ちゃんの健康を守るために積極的に実行しましょう。

寝かせ方

赤ちゃんを寝かせる時は、おお向け寝にしましょう。ただし医学上の理由から医師がうつぶせ寝を勧める場合もありますので、このようなときは医師の指導を守りましょう。

タバコはだめよ!

タバコは妊婦や赤ちゃんに害を与えます。妊婦の喫煙は勿論やめ、妊婦や赤ちゃんの周囲でも、タバコを吸わないように心がけましょう。これは、身近な人の理解も大切ですので日頃から協力しましょう。

やっぱり母乳

母乳哺育をしない乳児は突然死をおこす人数が多いという関連がわかっています。赤ちゃんの栄養は母乳が基本です。母乳が赤ちゃんにとってよいことは、よく知られています。母乳の出方には個人差がありますが、母乳が出る場合にはできるだけ母乳で育てるようにしましょう。

平成10年度子育て講演会

「心とからだのエクササイズ」

日時：平成11年3月13日(土) 午後1時30分～3時

場所：鷹巣町保健センター

対象：育児中のお母さん

内容：講話と実技「心とからだのエクササイズ」
希望の方には体脂肪測定も行います

講師：エアロビクスインストラクター
日本マタニティビクス協会認定 今村明子氏

用意するもの：内ズック(又は裸足でも可)、
タオル、運動しやすい服装

子育ての合間に気分転換したい方、産後の体型が気になる方、肩こりや腰痛のある方、みんなで体を動かしてリフレッシュしませんか？

●託児所も準備しておりますので、皆さんお誘い合わせのうえご参加ください。

ご利用の方は子守グッズを持ってきてください。
【おむつ・バスタオル・おんぶひも(持っている方)・ほ乳びんとミルク(必要な方)など】

●参加できる方は3月10日(水)までに、下記にお申込みください。

◎申し込みお問い合わせ先

鷹巣町保健センター ☎62-6666

3月の健康ごよみ

◎お問い合わせ
鷹巣町保健センター ☎62-6666

※特に場所の指定のない日程はすべて保健センターで行います。
15日以降の日程で未掲載分は次号に掲載します。

平成11年度予防接種日程表ができました。
日程は4月15日号に掲載しますが、日程表がほしい方は、保健センターへおいで下さい。
また、予防接種についてのお問い合わせは、保健センターへ。

健康相談

◎定例健康相談（保健センター）

日 程 10日(水)・24日(水)
時 間 午前10:00～12:00 午後1:00～3:00
内 容 健康相談、血圧測定、尿検査
健康教育「老人ボケを防ぐ」

◎いきいき健康相談（鷹巣町訪問看護ステーション）

日 程 毎週火金 午前9:30～午後4:00
（祝日は休みです）
内 容 血圧測定など

夜間当番医（夜間診療）日程表

（午後6時30分～9時）

日	曜	医 療 機 関 名	電話番号
1	月	佐々木産婦人科医院	63-0105
2	火	としま医院	62-1267
3	水	盛岡外科医院	62-1101
4	木	戸嶋産婦人科医院	62-1123
5	金	近藤医院	62-1155
6	土	北秋中央病院	62-1455
7	日	遠藤クリニック	63-0515
8	月	鷹巣病院	62-1210
9	火	津谷内科	62-2261
10	水	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
11	木	たむら内科クリニック	63-2700
12	金	北秋中央病院	62-1455
13	土	奈良医院	62-1146
14	日	佐藤外科消化器科医院	62-1420
15	月	藤原医院	62-2882
16	火	佐々木産婦人科医院	63-0105

○応急の診察を要する患者。
○往診はしておりません。
○仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に

※年齢・病気の病状にかかわらず当番医に電話等でご相談ください。

妊婦の方

◎母子健康手帳交付と第1回母親学級

日 程 1日(月)・15日(月)
時 間 受付 午後1:00～1:10
終了 午後3:00頃

持参 印鑑

◎第2回母親学級

日 程 11日(木)
時 間 午前1:00～4:00
受付 3日前まで申し込みください
持参 母子健康手帳・テキスト
※動きやすい服装でおいでください

キッズパーク(子育てサークル)

日 程 1日(月)
時 間 午前10:00～11:30
内 容 親子遊び、話し合い、相談など

平成10年5月生まれのお子さんのいる方

◎10か月児育児相談

日 程 9日(火)
時 間 受付 午前9:30～9:40
持参 母子健康手帳・アンケート票
バスタオル

平成8年12月・9年1月生まれのお子さんのいる方

◎2歳児歯科健康診査

日 程 9日(火)
時 間 受付 午後1:00～1:10
持参 母子健康手帳・アンケート票
歯ブラシ・バスタオル

平成7年10月～11月生まれのお子さんのいる方

◎3歳児健康診査

日 程 3日(水)
時 間 受付 午後12:50～1:10
持参 母子健康手帳・問診票・歯ブラシ
バスタオル・尿容器

生命の貯蓄体操の日程

※動きやすい服装でバスタオル、筆記用具を持っておいでください。

（午前9時半～11時半）

鷹巣町保健センター 1・8・15・29日
綴子基幹センター 3・10・17・24・31日
坊沢公民館 3・10・17・24・31日
七日市基幹センター 4・11・18・25日
葛黒林業センター 4・11・18・25日
青葉荘 5・12・19・26日
栄生活改善センター 3・10・17・24日
（午後7時～9時）
地域福祉センター 3・10・17・24・31日
沢口林業センター 4・11・18・25日
栄生活改善センター 1・8・15・29日

中央小 5年生 中嶋紳一くん に文部大臣賞

— 全国児童才能開発コンテスト 図画部門で —

第35回全国児童才能開発コンテストの図画部門で、中央小学校5年の中嶋紳一くんの作品「昨日」が文部大臣賞を受賞し、2月15日、授賞式が行われました。秋田県からの文部大臣賞の受賞は16年ぶりで、中嶋くんが3人目となります。同コンテストは、子どもたちの「豊かな感性」を育てることをねらいに、作文、図画、科学の3部門で行われており、今年は図画部門に全国から約4万点の応募がありました。賞状を手にした中嶋くんは「自分なりに一生懸命描いただけ。大きな自信になりました」と喜びの気持ちを話しました。中央小学校からは、中嶋くんのほかに播磨駿くん（4年）と中嶋悠也くん（6年）が奨励賞を受賞しています。



鷹巣中スキー部が大活躍

— 女子リレー 東北大会初優勝を飾る —

鷹巣中学校スキー部の選手たちが、このほど役場を訪れ、岩川町長に東北大会や全国大会での好成績を報告しました。東北大会では、千葉友絵選手、佐藤夏子選手、戸澤三冬選手、成田亜未選手、藤田和選手をメンバーとする女子リレーチームが初優勝、クロスカントリー男子で畠山暑志選手が3位、アルペン女子で宮野梓選手が回転と大回転で準優勝と大活躍、石川県で開かれた全国大会では、畠山選手と戸澤選手が秋田県リレーメンバーとして出場し、男子4位、女子準優勝の好成績に貢献しました。

報告を受けた岩川町長は「最近にない大活躍で町の人も喜んでいます。来年も今年の成績を上回るようがんばってください」とお祝いと激励の言葉を送りました。



「もちっこ市」に一日中ぎわ

— お餅や特産品がズラリと並ぶ —

鷹巣町物産協会（藤本英夫会長）が主催する「もちっこ市」が2月11日、12日の両日、大太鼓の館駐車場で開催され、町内外からたくさんの人たちが訪れました。

この「もちっこ市」は、観光客が遠く冬期間の誘客を図ろうと開かれているもので、今年で5回目を迎えます。

初日は雪でつくられたお堂の前で神事が行われたあと、集まった人たちに紅白の餅が振る舞われました。会場に設営されたテントでは、干し餅やさくら餅、大福などの餅類、手づくりの漬物、地元の特産品などがズラリと並べられ、会場は餅や特産品を買い求める人たちが一日中にぎわいを見せていました。





中央公民館

☎62-1130

【3月ロビー展】「金森押し絵同好会作品展」

3・3（水）ホークスアカデミー卒業式（大教室）
9：30～

3・4（木）中央公民館・地区公民館講座（ホール）
「合同閉講のつどい」 18：00～

3・6（土）高鷹大学卒業式・修了式（ホール）
9：30～

3・20（土）～3・22（月）
第10回鷹巣町美術展覧会（ホール）
（町展） 9：00～17：00



スポーツ

☎62-3800

3・7（日）県北室内テニストーナメント
鷹巣体育館



ファルコン

☎62-3311

3・7（日）菊池音楽教室ピアノ・エレクトーン
発表会 無料／自由 14：30～16：00

3・14（日）「新たかのす音頭」発表会
無料／自由 13：00～15：00

3・20（土）おはなしでてこい
絵本の読み聞かせなど 14：00～15：00

3・21（日）、22（月）
第18回ヤマハ音楽教室発表会
無料／自由 10：00～16：30

3・27（土）七音会音楽教室第36回研究発表会
無料／自由 13：30～16：00

3・28（日）第23回日本民謡協会秋田県北支部
チャリティーショー
前売1,000円／自由 12：00～16：00

「新たかのす音頭」発表会

大響祭、ふるさと踊りなどでお馴染みの「たかのす音頭」が生まれかわりました。
今風の「ふるさと踊り」に合わせた新しいリズムの「新たかのす音頭」に変身。
当日は、石川県の炎太鼓によるゲスト出演などもあり内容盛りだくさん。
鷹巣町婦団連・太鼓グループによる「新たかのす音頭」発表会に、ぜひお越しください。



女性和太鼓の
スタープレイヤー

炎太鼓 プロフィール

太鼓の奥深い響きに魅せられて集まった地下朱美、池田美由紀、東海林恵をメンバーとし、女性和太鼓グループの第一人者として石川県松任市を拠点に国際的に活動を続ける。有名ミュージシャンとのセッションやテレビ出演など多数。磨ぎ澄まされた感性と鍛えあげた肉体とによって太鼓がもつ変幻自在な音の可能性を追求している。

1999年 入場無料
3月14日（日）

●開場：12：30
開演：13：00
●会場：たかのす風土館
ファルコンホール

※入場整理券を役場・商工観光課、ファルコンにおいてお渡しいたします。散にかぎりがありますので、お早めにお越しください。

●主催 鷹巣町
◎お問い合わせ 役場商工観光課
☎62-1111 内線271

善意

ありがとうございました

香典返し

- 成田佐吉郎さん（住吉町）から亡妻フテさん
- 松田 正悦さん（田 中）から亡父成田利夫さん
- 松田 正悦さん（田 中）から亡母成田ミヤ子さん
- 斉藤 明宏さん（田子ヶ沢）から亡父二三男さん
- 堀部 基さん（葛 黒）から亡父義雄さん
- 藤嶋 厚子さん（新舟見町）から亡夫稔さん
- 松岡 明さん（今 泉）から亡兄菊美さん
- 津谷 徹さん（あけぼの町）から亡母イトさん
- 千葉 眞さん（新田中）から亡父常雄さん
- 照内 郁子さん（綴子上町）から亡夫均さん
- 畠山彦一郎さん（松 沢）から亡妻タミ子さん
- 柴田 英幸さん（舟 場）から亡祖父儀市さん
- 藤原 甚英さん（南鷹巣）から亡父英雄さん
- 畠山小八郎さん（七日市大畑）から亡母ヨシさん
- 寺田 敏徳さん（深 関）から亡母ツルエさん
- 畠山 智さん（三ノ渡）から亡父憲さん
- 吉田 福弘さん（堂ヶ岱）から亡妻一子さん

お知らせ

広報たかのすを製本しませんか

◎製 本 年 平成10年（1／1号～12／15号）

◎製 本 代 1冊 650円（消費税込）

※製本を希望される方は3月26日（金）までに広報
広聴係にお手持ちの広報を届けてください。

※製本の関係上、チラシなどははさまないようにして
ください。

◎申し込みお問い合わせ

地域政策課広報広聴係（☎62－1111 内線231）へ

お知らせ

町県民税の申告は3月15日まで
忘れず申告しましょう

町県民税の申告は3月15日までとなっております。

申告日程は前号に掲載しております。

◎お問い合わせ

役場税務課 ☎62－1111

内線162番・163番

申告

全国一斉

建築物防災週間

3月1日～
7日まで

みなさんの

身近な建物は大丈夫？



北秋田土木事務所建築課 ☎62－3111

役場建設課住宅公園係 ☎62-1111

人口と世帯数

1月31日現在

住民基本台帳による

総人口 22,725人（10人減）

男 10,896人（増減なし）

女 11,829人（10人減）

出生 9人 転入 39人

死亡 34人 転出 24人

世帯数 7,607世帯（3世帯増）

事業主のみなさんへ

お知らせ

住民生活課から

ゴミの処分についての説明会を行います

4月1日から事業ごみの処分先が、鷹巣阿仁広域清掃センターへ変更になります。
今回の変更に伴い、手続きや取扱いについての説明会を下記のとおり開催いたし
ますので、日頃町営ごみ埋立地をご利用の皆様は、是非ご参加くださいますよう
お知らせします。

●開催日 3月8日（月）午後3時～（1回目）

午後7時～（2回目）

●場 所 中央公民館1階ホール

※商店、個人営業など営業活動されている方すべてが対象となります。

◎お問い合わせは役場住民生活課環境生活係（☎62-1111 内線128・129）



慶弔だより

2月1日～15日まで届出分・敬称略



お誕生おめでとう
ございます

佐々木^{ゆうた}優太 (征也 節子) 長男 舟見町
高橋^{かずき}和希 (喜博 恵子) 長女 綴子上町
久留嶋^{ももか}もも香 (秀彦 祐子) 長女 米代町
今野^{えりか}瑛理香 (速太 康子) 長女 舟見町
間嶋^{きほ}希帆 (祐樹 敏) 長女 舟場



お二人の前途を
祝福します

(神^{まさ}成^{よし}正義 旭町
村^{くみこ}上^{みこ}久美子 高野尻
(高^{なお}橋^き直樹 三吉町
土^{みほ}佐^こ美穂子 新舟見町
(工^{ひろ}藤^じ廣治 舟場
南^{みなみ}園^{その}美子 舟場
(佐^{まもる}藤^{しず}衛 元町
畠^か山^香静 大館市

おくやみ申し上げます

吉田^{かずこ}一子 (55歳) 堂ヶ岱
五代^{ふじお}儀不二男 (65歳) 住吉町
畠山^{ういちろう}卯一郎 (72歳) 二本杉
斉藤^{き又}キ又 (71歳) 綴子下町
小笠原^{サト}サト (82歳) 綴子大畑
高橋^{サヨ}サヨ (92歳) 綴子上町
佐藤^{きよみ}清己 (81歳) 糠沢
小松^{まさみ}正美 (53歳) 綴子上町
成田^{リヨ}リヨ (87歳) 宮前町
本城^{きくじ}谷喜久治 (70歳) 新田中

表紙

のことば



町内の各児童館では、放課後や、第2、第4土曜日の学校が休みの日に、作品づくりや遊びをとあして、子どもたちに創造する楽しさや仲間づくりの大切さを教えています。

太田児童館ではこのほど、雪だるまコンクールが行われ、子どもたちは元気いっぱい雪遊びを楽しみました。

今年の冬はかぜが流行しているため、参加者はやや少なめでしたが、子どもたちは時間を待ち切れず外に飛び出すほどで、早速雪だるまづくりに挑戦していました。

雪玉を転がして大きくしたり、大きい雪だるまを運んだり、絵の具で色をつけたり。見る見るうちに、いろいろな形の雪だるまや雪うさぎができあがり、参加した子どもたちは、寒さやかぜに負けずに、元気に冬の日を楽しんでいました。

パート募集

『ケアタウンたかのす』で 働いてみませんか

4月10日に開設する『ケアタウンたかのす』では、施設内での清掃・洗濯・管理等の業務を行うパート職員を募集します。

●申し込み期限 平成11年3月10日(水)

●提出書類 履歴書(市販のもの)

後日面接を行います

※性別・年齢は問いません。

◎お問い合わせ (財)たかのす福祉公社

鷹巣町宮前町9-68 ☎60-1203

『ホークスアカデミー』

受講生募集

鷹巣町では、健康で生きがいのある生活を築いていただくため、熟年の皆さま方に地域活動に役立つ生涯学習を推進しております。ホークスアカデミー（鷹の学園）は、皆さまの豊かな知識と経験をさらに向上させ、仲間とともに楽しく学びながら町づくりの一翼を担っていただくことを願って学習をすすめるものです。ふるってお申し込みください。

◆対 象 鷹巣町在住の男女で、45歳前後～65歳位までの方。
卒園者も可。

◆募集人員 20名程度（3月4日より受付し、定員次第締切り）

◆受講期間 2年間（平成11年5月～平成13年2月末まで年9回）

◇町の各種ボランティアを旨とする方に役立つ学習も行っており、多くの方がボランティアとして活動しています。



貴重な天然秋田杉の風景林を見学

学習内容

一般教養講座 1時間目9:00～10:20
・国語の要素—短歌、漢字の学習、新聞の活用など
・一般社会要素—新リサイクル法、地方分権、介護保険など

専門講座 2時間目10:30～12:00
「暮らし易い町にするために住民の出来ることは」をテーマに
・福祉、環境、自然、農業、商業、観光・教育等と住民とのかわり。
・町の文化財、郷土史など

体験講座 3時間目13:00～14:30
・伊勢堂岱遺跡・自然探索（風景林など）・茶の湯
・町議会見学・瀬戸内寂庵氏の講話など

お申し込み・お問い合わせは
どちらも
鷹巣町教育委員会生涯学習課
(☎62-1111) まで

平成11年度 高鷹大学 受講生を募集します

長寿の秘訣は

何にでも興味を持つこと。

そして、学習すること……。

たくさんの人とふれ合うこと。

高鷹大学には、現在423名の大学生の皆さんが張り切って学習しておられます。

☆年6回の全体学習日が設けられています。

（奇数月の第3水曜日）

☆15のクラブ活動があり、大変好評です。

（クラブ1つだけ入部できます）

（詩吟・陶芸・ちぎり絵・俳句・グランドゴルフ・習字・歩こう
・園芸・歌謡・家庭介護・大正琴・社交ダンス・ゲートボール
・ふるさと研究会・写真）

☆運営費ひとり年間1,000円を申し込み時にいただきます。

◎受付 3月4日～3月18日（期限は厳守してください）



学園祭で学習の成果を披露しているみなさん

60歳以上の
方ならどなたでも受講
できます